平成 25 年 11 月８日

各　位

会 社 名　株 式 会 社　コ ン セ ッ ク
代表者名　代表取締役会長兼社長 佐 々 木 秀 隆
（ＪＡＳＤＡＱ・コード９８９５）
問合せ先　取締役管理本部長 寺 本 泰 之
電　　話　082－277－5451（代表）

平成 26 年３月期第２四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年５月 14 日に公表した平成 26 年３月期第２四半期累計期間（平成 25 年４月１日～平成 25 年９月 30 日）及び平成 26 年３月期通期（平成 25 年４月１日～平成 26 年３月 31 日）の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．業績予想の修正について

（１）平成 26 年３月期第２四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 25 年４月１日～平成 25 年９月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
前回発表予想（A）	4,800	20	27	6	33 銭
今回修正予想（B）	4,796	0	11	25	１円 36 銭
増減額（B－A）	△4	△20	△16	19	
増減率（%）	△0.1	△98.2	△59.6	314.5	
(ご参考)前期第２四半期実績 (平成 25 年３月期第２四半期)	4,267	△29	△10	△106	△５円 83 銭

（２）平成 26 年３月期第２四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成 25 年４月１日～平成 25 年９月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
前回発表予想（A）	3,800	38	15	82 銭
今回修正予想（B）	3,850	71	71	３円 91 銭
増減額（B－A）	50	33	56	
増減率（%）	1.3	88.0	375.5	
(ご参考)前期第２四半期実績 (平成 25 年３月期第２四半期)	3,589	△1	△74	△４円 05 銭

（3）平成 26 年３月期通期連結業績予想数値の修正（平成 25 年４月１日～平成 26 年３月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	9,900	130	150	110	６円 03 銭
今回修正予想（B）	9,900	130	150	160	８円 77 銭
増減額（B－A）	―	―	―	50	
増減率（%）	―	―	―	45.5	
（ご参考）前期実績（平成 25 年３月期）	8,726	51	81	54	２円 94 銭

（4）平成 26 年３月期通期個別業績予想数値の修正（平成 25 年４月１日～平成 26 年３月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	7,880	120	94	５円 15 銭
今回修正予想（B）	7,950	170	175	９円 59 銭
増減額（B－A）	70	50	81	
増減率（%）	0.9	41.7	86.2	
（ご参考）前期実績（平成 25 年３月期）	7,458	81	△98	△５円 39 銭

２．修正の理由

（１）個別業績予想の修正理由

第２四半期業績は、全般的に各事業部門とも順調に推移し、売上高は当初予想を若干上回る見込となりました。利益面におきましては、工事部門の売上が予想を超えたため、売上総利益が大きく伸び経常利益は当初予想を上回る見込となり、特別利益として固定資産売却益、投資有価証券売却益を計上するため四半期純利益は当初予想を大きく上回る見込となりました。通期業績については、売上高、経常利益、当期純利益とも当初予想を上回る見込となりました。

（２）連結業績予想の修正理由

第２四半期業績については、個別業績予想の上方修正とは異なり、昨年中国で設立した連結子会社、南通康賽克半導体工具有限公司の本格稼働が中国情勢の影響により遅れたこと及び連結子会社デンサン等の業績伸び悩みなどにより、売上高及び営業利益、経常利益で当初予想を下回る見込となりましたが、四半期純利益は固定資産及び投資有価証券の売却益を計上するため、当初予想を上回る見込となりました。通期業績については、個別業績が好調なため、売上高、営業利益、経常利益は当初予想通りですが、当期純利益は当初予想を上回る見込となりました。

※本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上